JUFA Shikoku

２０２１－公式記録

マッチコミッショナー	主　審
小村　萌斗	三好　柊真

大会名：インディペンデンスリーグ四国

日　時	2021　年　5　月　23　日　（　日　）　10　：　30	試合時間	90分	会場名	四国学院大学
天　候	晴れ	ピッチ状態	天然芝	全面良芝	表面	乾燥	風	弱風	観　衆	無観客
主　審	三好　柊真	副　審　1	松岡　勇哉	審判アセッサー	
第4審判	神高　健人	副　審　2	古澤　旭	記録員	川中　涼

エンジ / エンジ / エンジ /					青 / 青 / 白 /
四国学院大学	0	0	前半	0	0	聖カタリナ大学
KICKOFF		0	後半	0	

交代		シュート			得点	学年	選手名	番号	位置		番号	選手名	学年	得点	シュート			交代	
番号	Out時間	後半	前半	計											計	前半	後半	Out時間	番号
						4	矢野　巧	23	GK	GK	1	竹内　登士郎	1						
						1	古川　陸	21	FW	MF	3	佐々木　越一	1		2		2		
						4	福間　凌輔	5	DF	DF	48	赤澤　佑太	4						
						2	牛田　翔太	13	DF	DF	50	藤本　海斗	4						
						2	佐藤　涼	27	DF	DF	15	岡崎　晋	1		1	1		86分	
						4	土居　竜輝	20	MF	MF	72	中岡　澪志	2					HT	
		1		1		1	横田　蒼依	38	MF	DF	7	大野　哲平	1						
		2	1	3		1	河元　海	30	MF	FW	42	岡崎　友哉	4					HT	
		4	2	6		3	吉田源太郎	10	MF	FW	8	玉井　斗和	1		1	1		70分	
	75分		1	1		3	刑部　慧	29	MF	MF	10	青柳　成鴻	1		3	2	1	70分	
	66分					1	先田　竜也	28	FW	FW	55	豊田　湧	3		3	3		HT	
						2	白石　雄大	36	GK	MF	2	岡崎　仁	1		1		1		55
						2	仲村　飛輝	2	DF	DF	5	尾上　修	1						72
						2	江戸　佑希	18	MF	DF	16	岩田　大騎	1						15
29						1	吉山　大星	35	MF	DF	17	藤田　成豊	1						
28		3		3		4	神谷　陸	8	FW	GK	18	藤田　大豊	1						
										FW	54	佐藤　大樹	3		1		1		10
										FW	66	武市　涼汰	2						66
										DF	70	池田　成那	2						42

警告・退場			監督	監督	警告・退場		
時間	理由	氏名	本吉　剛	渡辺　誉也	時間	理由	氏名
72分	C2	13　牛田　翔太			45分+1	C2	3　佐々木　越一
					55分	C2	3　佐々木　越一

後半	前半	チーム合計			前半	後半
10	4	14	シュート	12	7	5
2	4	6	ＧＫ	16	4	12
6	1	7	ＣＫ	4	3	1
9	7	16	直接ＦＫ	17	11	6
1	0	1	間接ＦＫ	2	2	0
0	2	2	(オフサイド)	1	0	1
0	0	0	ＰＫ	0	0	0

時間	理由	氏名
63分	C2	10　青柳　成鴻
79分	C5	2　岡崎　仁

（注1） オフサイド欄の数字は、間接フリーキック数のうち、オフサイドによるものを表している。

[警告理由] C1:反スポーツ的行為、C2:ラフプレイ、C3:異議、C4:繰り返しの違反、C5:遅延行為、C6:距離不足、C7:無許可入、C8:無許可去

[退場理由] S1:著しく不正なプレイ、S2:乱暴な行為、S3:つば吐き、S4:得点機会阻止(手)、S5:得点機会阻止（他）、S6:暴言、CS:警告2回

時間	チーム	得点者		アシスト		得点経過 （～：ドリブル、ー：グラウンドパス、↑：浮き球パス、S：シュート、H：ヘディング）

PK線の経過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

備考

監督コメント（監督不在→コーチ、主将）

四国学院　大学　和田　憲明

前半ボールを保持される時間は長かったが全員で体を張って守れたのは良かった。ただ決定機がありながら決め切ることができなかったのは課題なので修正して次のゲームに繋げたい。

聖カタリナ　大学　平井　龍兵

初戦ということで悪いプレーもいいプレーも出たけれど、球際のところで相手に取られて不利になるところがあったから修正していきたいです。

Personal of the Match（対戦相手から1名選出）

55 番　豊田湧　[ポストプレーなど攻守においてアグレッシブで脅威だったから]

10 番　吉田源太郎 [キックもキープもでき、一番苦戦したプレイヤーだった]

前半　47 : 00　　後半　49 : 00

※主審計測